

令和3年度
第1回 台東区区政サポーター
アンケート調査 報告書

「SHOP たいとうについて」

「災害対策について」

「ふるさと納税について」

台東区 総務部 広報課

令和3年度 第1回 台東区区政サポーターアンケート

区政サポーターとは

資 格：公募による区内在住の中学生以上の方

活動内容：区政に関するアンケートを郵便または電子メールで回答する。

任 期：2年（令和3年4月1日～令和5年3月31日）

目 的

区政サポーターの方に区の課題となっている「施策や事業に関するアンケート」に回答していただくことによって、区政への参加を図ります。また、アンケート結果は区民の貴重なご意見として、今後の区政運営の資料といたします。

内 容

- (1) SHOP たいとうについて
- (2) 災害対策について
- (3) ふるさと納税について

調査概要

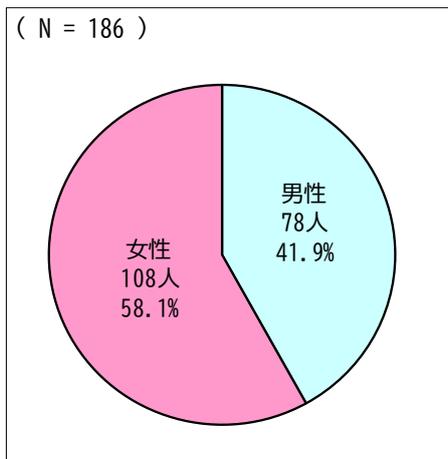
調査期間 令和3年4月27日（火）～5月10日（月）

対 象 区政サポーター200名（郵便によるサポーター60名、Eメールサポーター140名）

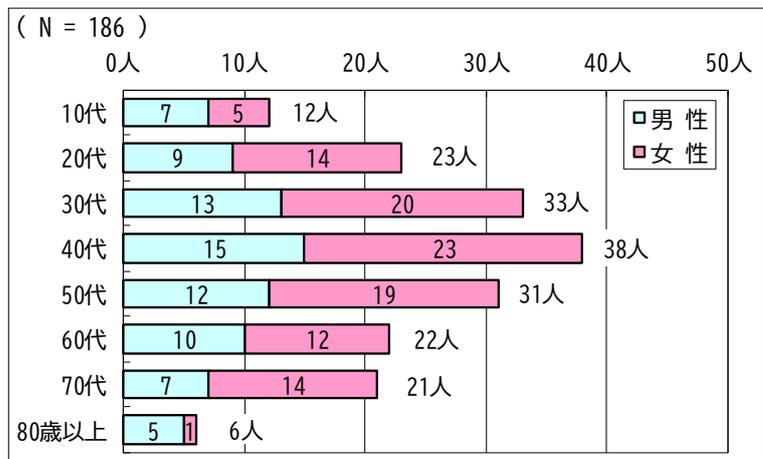
有効回収数 186名（郵便57名、Eメール129名） 有効回収率93.0%

回答者の属性

性別



年代別



地区別（区民事務所・分室・地区センター）

| | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 地 区 | 竹町 | 東上野 | 上野 | 入谷 | 金杉 | 谷中 |
| 男 性 | 2人 | 2人 | 3人 | 11人 | 15人 | 5人 |
| 女 性 | 7人 | 7人 | 11人 | 12人 | 10人 | 6人 |
| 計 | 9人 | 9人 | 14人 | 23人 | 25人 | 11人 |
| 地 区 | 浅草橋 | 浅草寿 | 雷門 | 馬道 | 清川 | 合計 |
| 男 性 | 7人 | 10人 | 9人 | 9人 | 5人 | 78人 |
| 女 性 | 7人 | 9人 | 11人 | 14人 | 14人 | 108人 |
| 計 | 14人 | 19人 | 20人 | 23人 | 19人 | 186人 |

職業別

| | | | | | | | |
|-----|----------------|--------------|-------|-----|-----|-----|------|
| 職 業 | 自営業・ 個人事業主等 | 会社員・ 公務員等 | 主婦(夫) | 学生 | 無職 | その他 | 合計 |
| 人 数 | 18人 | 80人 | 32人 | 20人 | 21人 | 15人 | 186人 |

目 次

I 調査結果の分析

「SHOP たいとうについて」・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

「災害対策について」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

「ふるさと納税について」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

II アンケート質問と回答・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

報告書の表記について

- (1) 回答の構成比率(%)はすべて百分比で表し、小数点第2位を四捨五入しています。そのため、百分比の合計が100%に満たない、または上回ることがあります。
- (2) 基数となるべき実数は、Nで表しています。
Nは、回答者総数または該当設問の該当者数です。
- (3) 複数回答の設問は、各選択肢を1つだけでなく、2つ以上選択するため、各選択肢の合計数字が100%を超える場合があります。
- (4) 自由意見は、文字制限がある為、要約して掲載する場合があります。

※この報告書は、区のホームページ <https://www.city.taito.lg.jp/>に掲載しています。
(トップページ>区民の声>台東区区政サポーター)

I 調査結果の分析

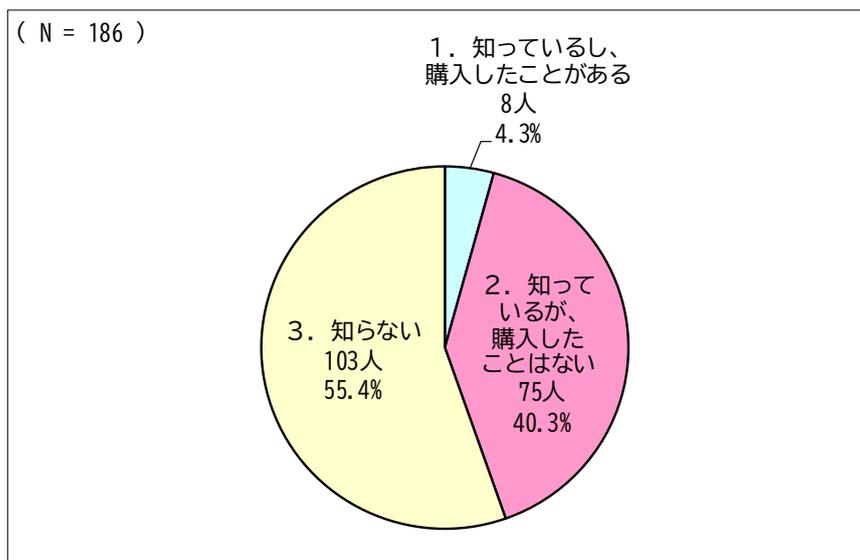
【SHOP たいとうについて】

今回の調査では「SHOPたいとう」の区民への認知度が平成30年度の調査時の約3割から、5割近くまで上昇していることが分かりました。その一方で、「区役所へ行った時に知った」と回答した方が8割以上であることから区役所を利用しない方への周知が必要であることが分かりました。

広報誌や区公式ホームページでのPRが少ないとの意見が多くあったことから、周知方法を再度検討したうえで、多くの方が台東区の魅力を知り楽しむことができる環境づくりに取り組んでまいります。

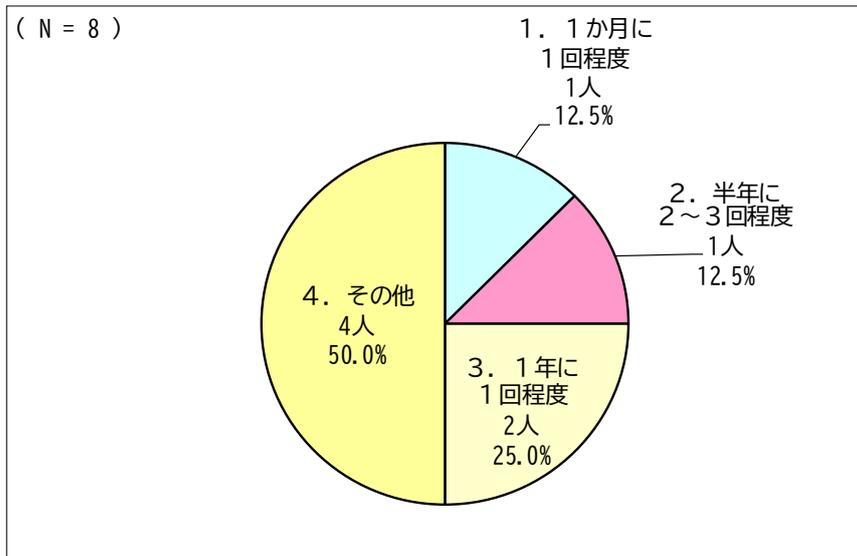
(総務部 総務課)

設問1：台東区の魅力発信の一環として、平成28年度から区役所1階に「SHOP たいとう」を設置し、区立文化施設のグッズや区の刊行物等を販売しています。「SHOP たいとう」を知っていますか。



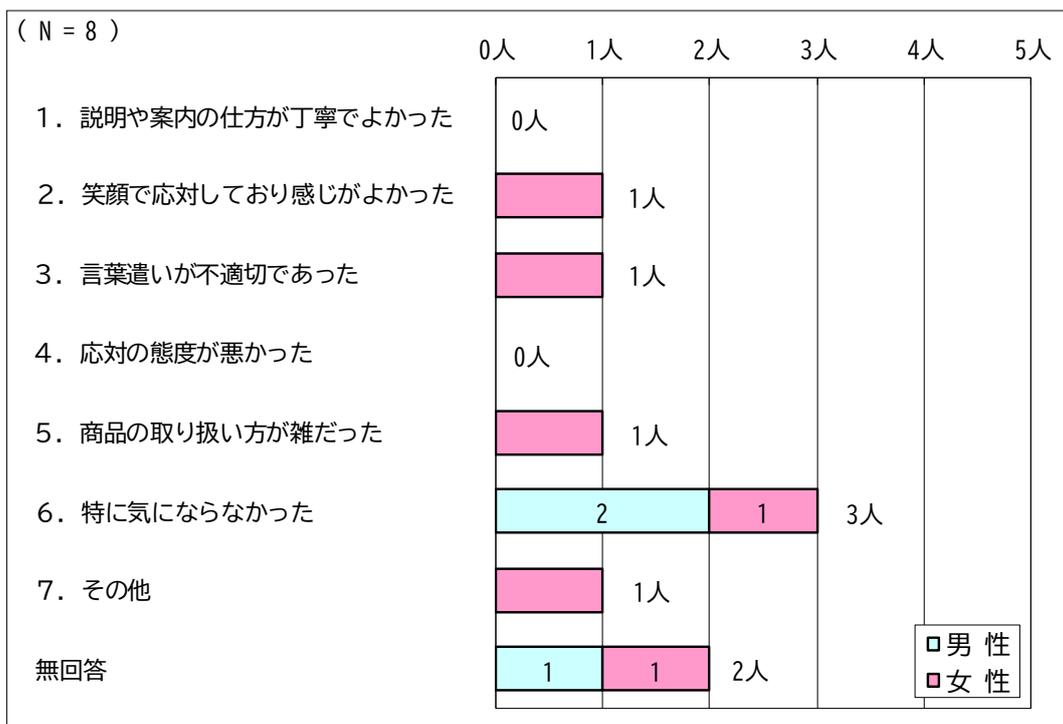
設問2：設問1で選択肢1「知っているし、購入したことがある」を選択した方にお伺いします。

「SHOP たいとう」で購入する頻度はどのくらいですか。



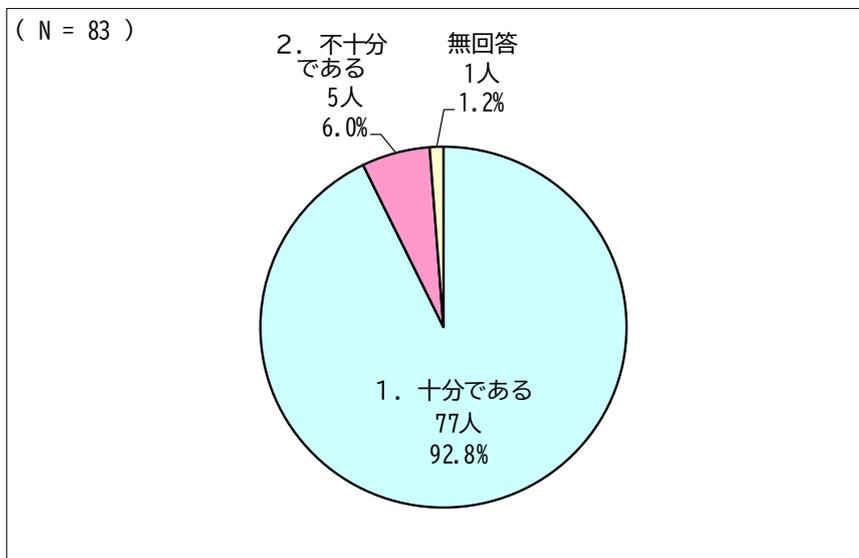
設問3：設問1で選択肢1「知っているし、購入したことがある」を選択した方にお伺いします。

販売員（総合案内職員）の対応で気になる点がありましたか。（複数回答可）



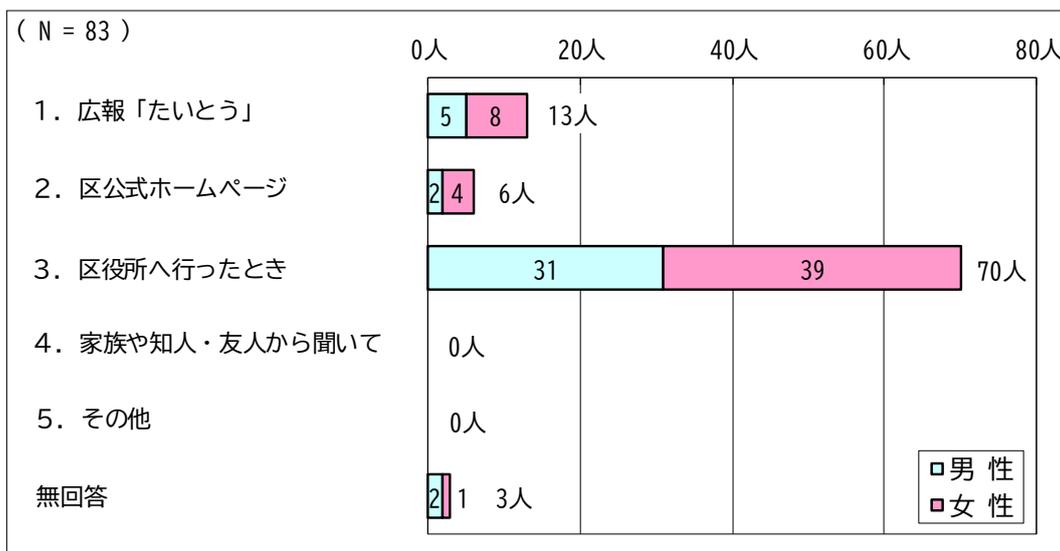
設問4：設問1で選択肢1、2を選択した方にお伺いします。

現在、新型コロナウイルス感染症対策として、販売窓口（総合案内）にアクリル板を設置し、見本品の前に手指消毒用のアルコールスプレーを置いております。感染症対策は十分行われていると感じましたか。

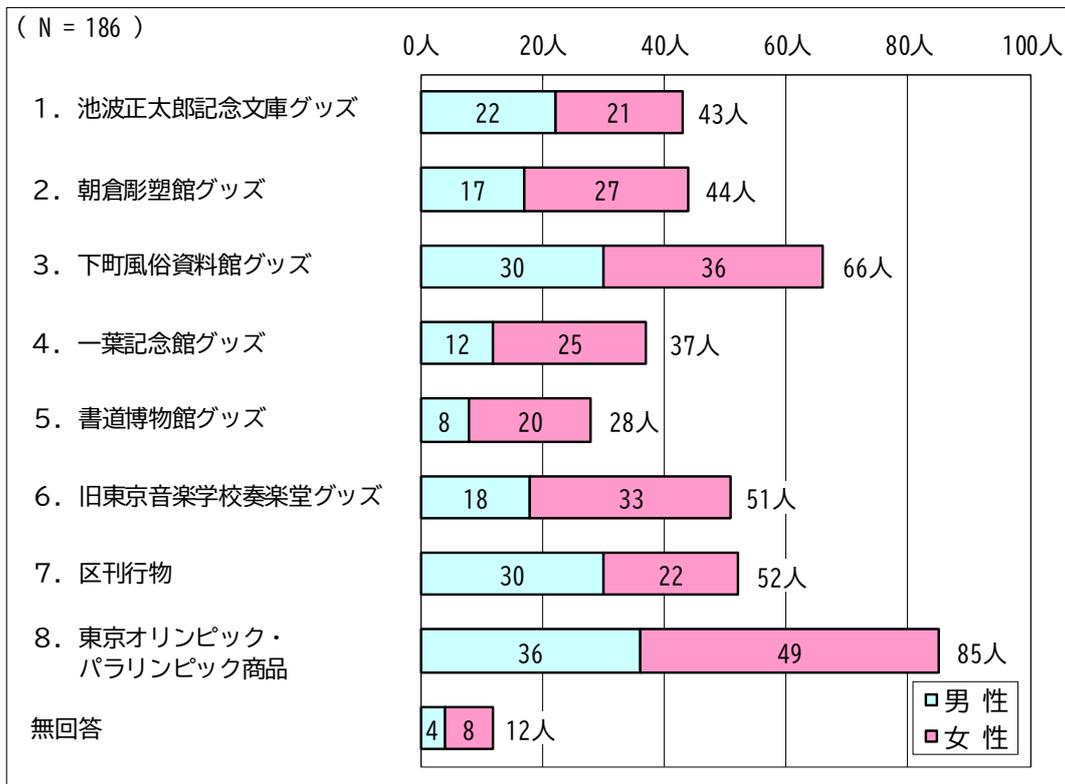


設問5：設問1で選択肢1、2を選択した方にお伺いします。

「SHOP たいとう」を何で知りましたか。(複数回答可)



設問6：「SHOP たいとう」では、下記の商品を販売しています。あなたが興味のあるものは何ですか。（複数回答可）



設問7：「SHOP たいとう」について、ご意見がありましたらご記入ください。

(主なご意見)

- ・初めて聞いたので、SNSや、新聞の表紙で発信してほしい。
- ・何度か区役所にも行ったが、SHOPたいとうの存在を知らなかった。いつか利用してみたいと思う。
- ・台東区の文化力をアピールする場所を区役所に設置したことは高く評価できる。今後は、グッズだけではなく、各館の所蔵物を一点一点展示するなどしてSHOPたいとうの魅力を高めてほしい。
- ・しおりなど、あまり高価でないお土産のようなものもあり、楽しく覗いている。500円以内の商品がもっと多いと良いと思う。
- ・百貨店の催事のように、台東区にお店のある食品、商品を販売するスペースとして生かせると良いのではないかなと思う。
- ・通りかかった事はあるが、立ち止まって見てみようという気にはならなかった。広報誌やホームページなどでおすすめグッズの紹介などがあれば良いのではないかなと思う。
- ・若者がもっと立ち寄れるようなお店であると良いと思う。
- ・外国から来る方にも興味を持ってもらえると良いと思う。
- ・インターネットでも買い物がしやすいように設備を整えてほしい。
- ・歴史に疎い人からすると少し敷居が高いと思っている。
- ・台東区ならではの品物が揃っていて、区の特徴や文化に触れることができると感じた。絵はがき等は値段も安いし、普段利用しやすいと感じた。
- ・歴史のある街なので、下町や闇市などの歴史にちなんだ商品や書籍があると良いと思う。
- ・台東くんのグッズを置いてはどうか。区の印刷物などに載っており可愛いけど、現在取扱っていないお店がないようなのでアピールした上で置いたら売れると思う。
- ・魅力的な商品が沢山あるけど、区役所まで行かないと買えないのが残念だ。

- ・区民への普及度が低いと思う。もっと積極的に効果的な宣伝活動が望まれる。
- ・飾り棚が地味なのでもう少し販売促進感があった方が良い。展示みたいだ。
- ・区役所内のもっとわかりやすい場所に設けるか、目立つような方法をとった方が良いと思う。
- ・台東区に住んでる人が欲しいと思うような商品を置いた方が良い。
- ・宣伝が足りない。台東区のホームページだけでなく、SNSなどでも発信した方が良いと思う。
- ・たいとうくんグッズが以前はあったそうだが、また販売してくれると嬉しい。
- ・販売員が接客して説明をしてくれれば、もっと楽しめると思う。

【災害対策について】

令和元年の台風19号をはじめ、近年、各地で台風や集中豪雨などの災害が発生しています。今回の調査では、地震・水害対策について伺いました。

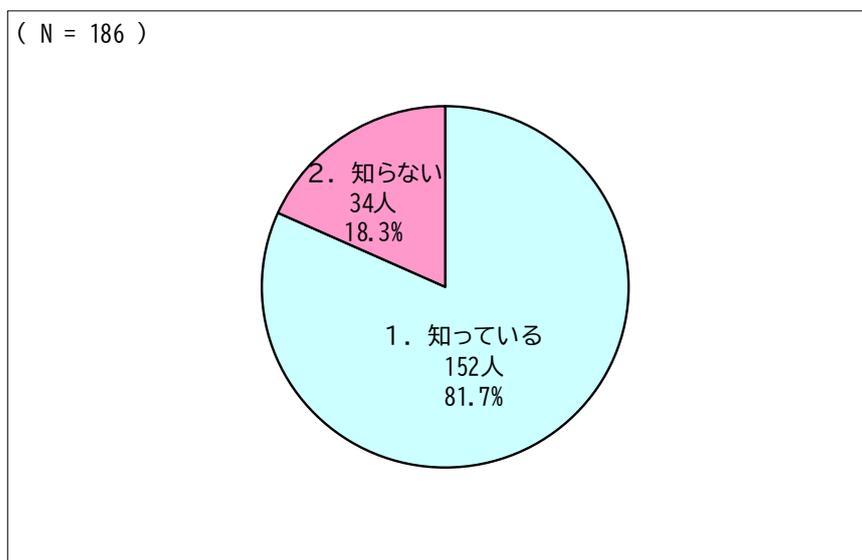
荒川水害ハザードマップによる浸水想定区域に、自宅が含まれていることを8割以上の方が知っており、7割の方が広域避難をすると回答されました。一方、広域避難をしない方の4割が「自宅が一番安全だと思うから」と回答されました。

新型コロナウイルス感染症の流行による在宅避難への意識の変化については、8割以上の方が「以前から必要であると感じていた」「必要であると感じるようになった」と回答されました。また、在宅避難に備えた備蓄については、3日分以上の備蓄をしている方が7割以上となりました。

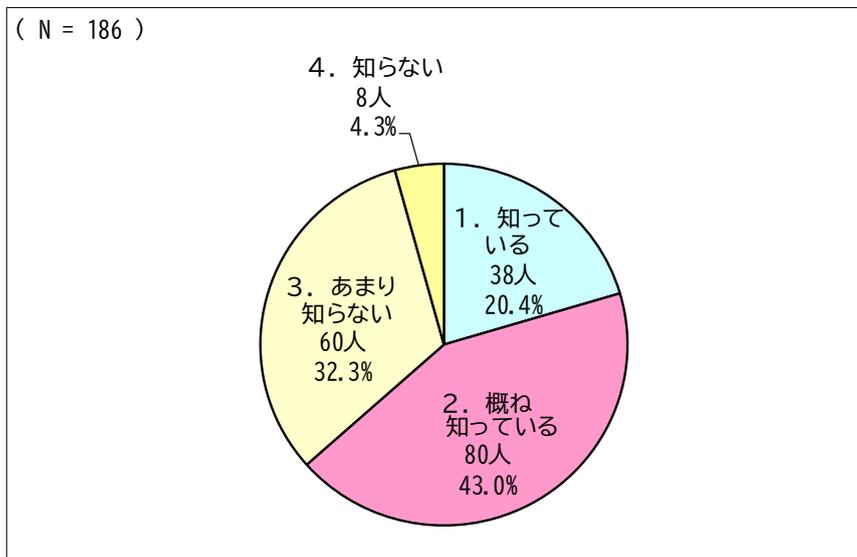
今回の調査により、区民の皆様の防災意識が高まっていることが分かりました。この結果を踏まえて、今後も防災対策の周知の推進や支援に取り組んでまいります。

(危機管理室 危機・災害対策課)

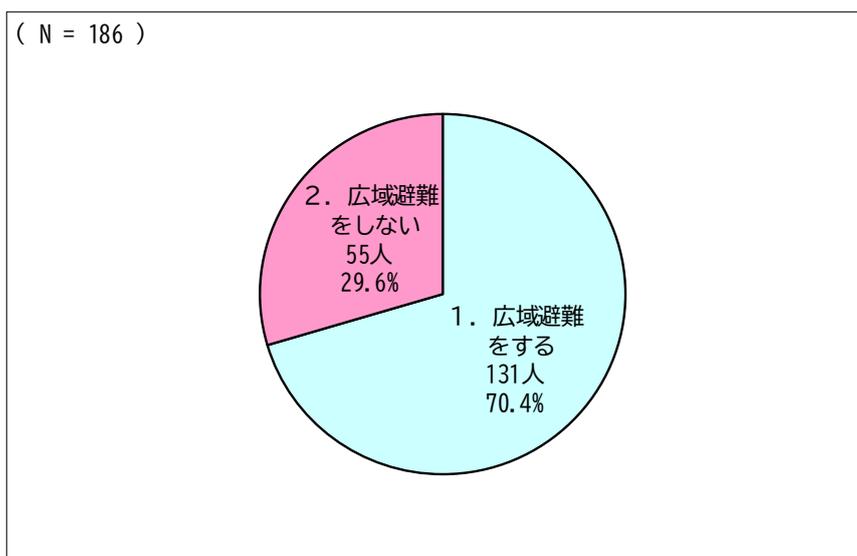
設問8：区では、荒川が氾濫した場合や台風等で高潮が発生した場合の浸水域などを示したハザードマップを全戸配布しています。あなたは、自宅が浸水域に含まれているかどうか知っていますか。



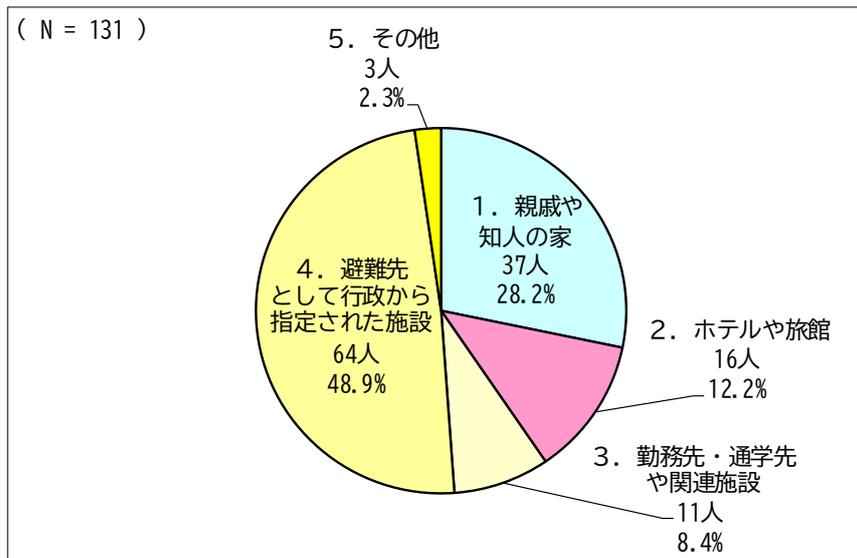
設問9：区では、風水害が発生した場合、必要に応じて避難情報を発令します。避難情報には、「避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示」がありますが、どのような内容か知っていますか。



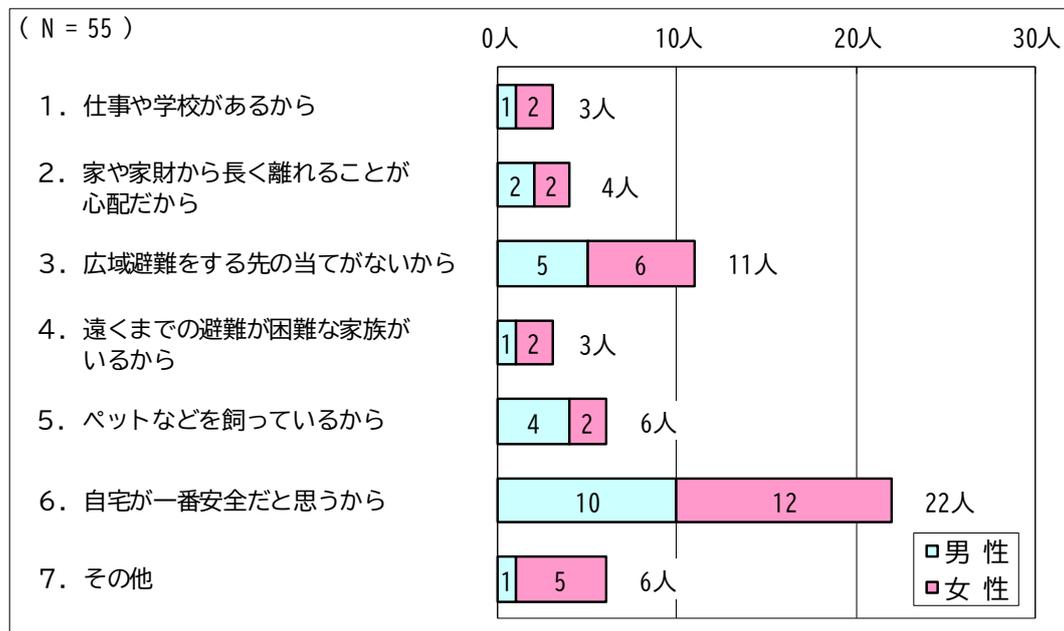
設問10：台東区は荒川が氾濫し、浸水域内に留まった場合、ライフラインが途絶した劣悪な環境に2週間以上取り残される可能性があります。そのため、区は区内外の浸水しない安全な区域へ避難する、広域避難を促します。あなたは、荒川氾濫など大規模水害時に広域避難をしますか。



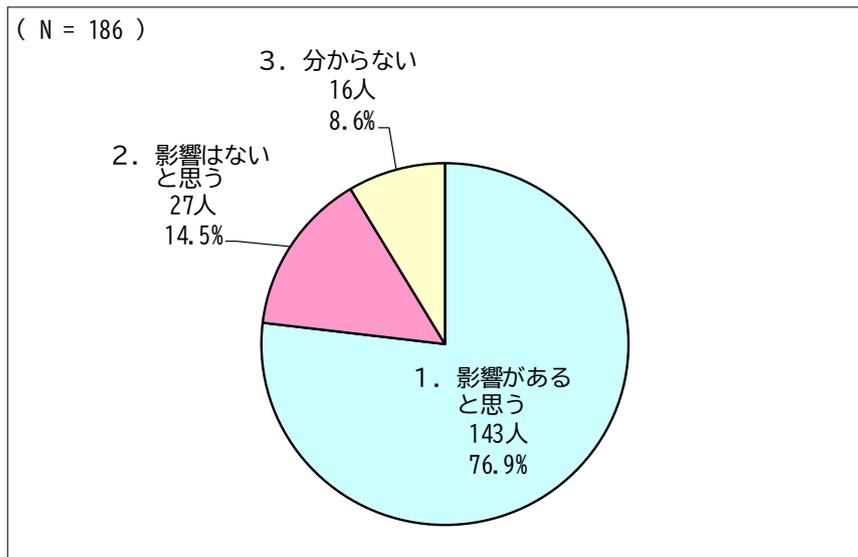
設問11：設問10で選択肢1「広域避難をする」を選択した方にお伺いします。
大規模水害時に広域避難をする場合、どこに避難しますか。



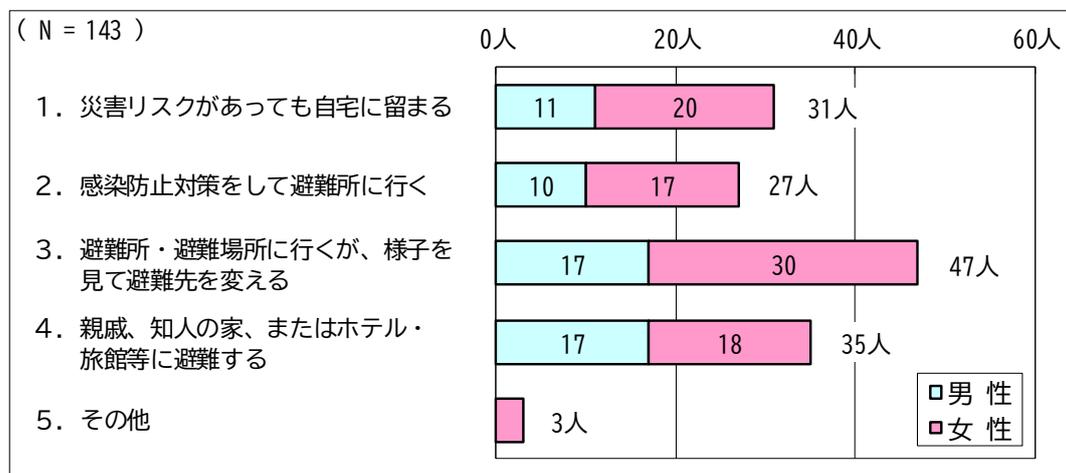
設問12：設問10で選択肢2「広域避難をしない」を選択した方にお伺いします。
大規模水害時に広域避難をしない理由は何ですか。



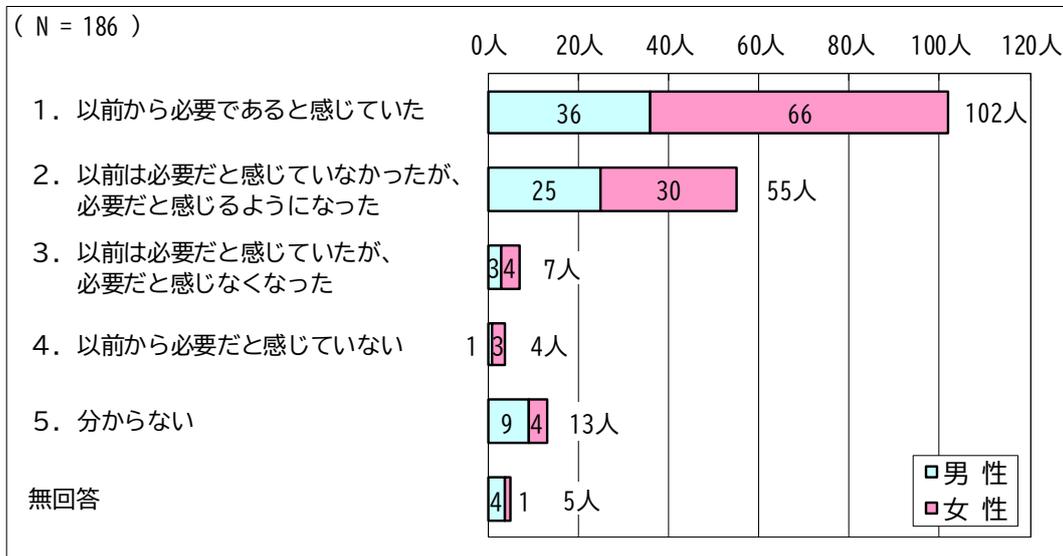
設問13：新型コロナウイルス感染症により、災害時のあなたの避難行動に影響があると思いますか。



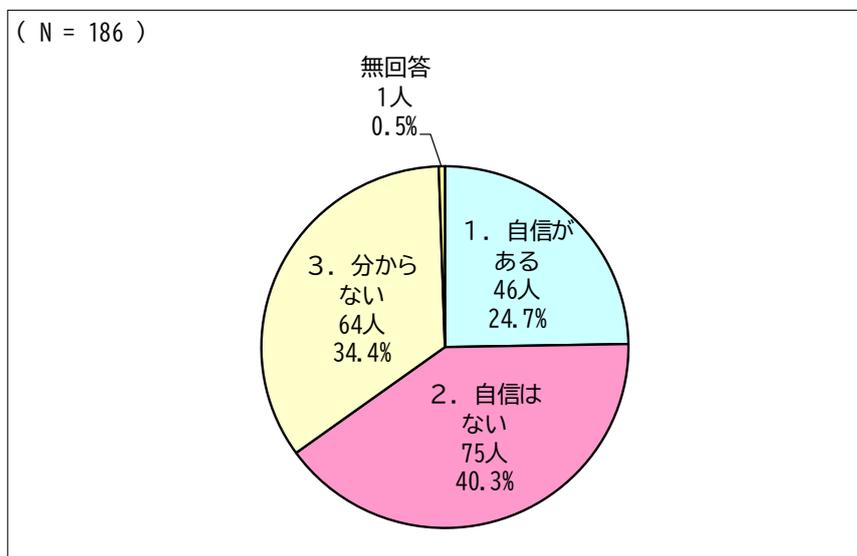
設問14：設問13で選択肢1「影響があると思う」を選択した方にお伺いします。どのような影響があると思いますか。



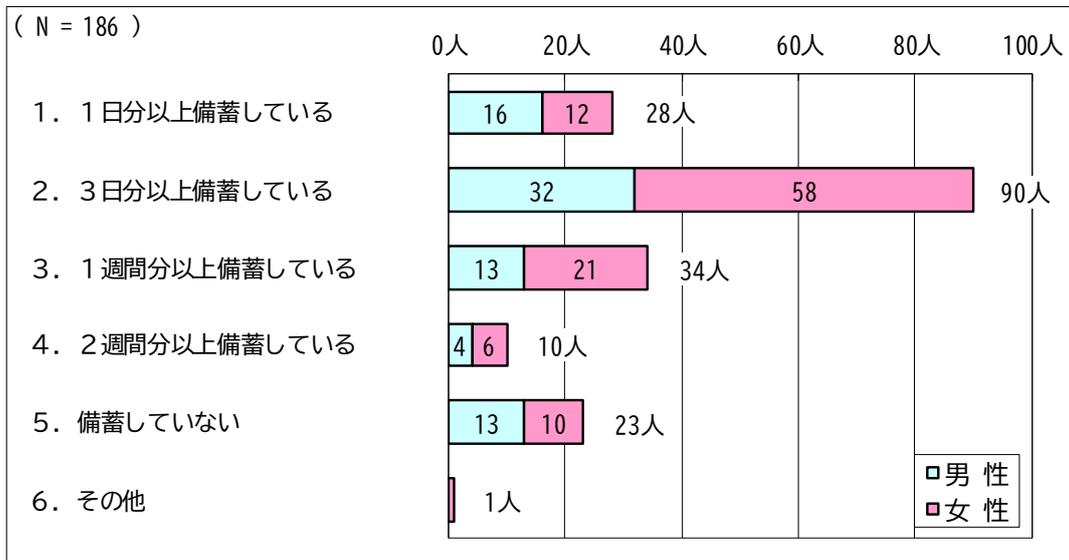
設問15：「在宅避難」とは、災害時において自宅の倒壊や焼損、浸水、流失の危険性がない場合、そのまま自宅で生活を送る方法です。
 新型コロナウイルス感染症の流行から「在宅避難」への意識に変化はありましたか。



設問16：大震災が来た場合には、安心・安全に「在宅避難」を行う自信はありますか。



設問17：在宅避難には、災害に備えた日常備蓄が必要ですが、どの程度の日数分の食料、水を備蓄していますか。



設問18：今後の災害対策について、ご意見等がありましたらご記入ください。

(主なご意見)

- ・台東区は密集地域や狭い路地などが多い。また不法駐輪・駐車も多い。日頃から予算をかけて整備するとともに、区民意識も改善しなければ大変なことになると思う。
- ・新型コロナウイルス感染症の流行により、災害対策の意識が変化した。これからは、各人の日頃の意識対策がさらに重要になると思う。例えば、在宅避難が安全な場合は、どのような対策が必要か。在宅避難の安全性が低い場合は、どこに避難すれば、一番安全なのか等の日頃の安全マップを家族で共有していくことが大事だ。
- ・コロナ禍において、避難所における感染症対策は非常に重要だ。衛生面を保つために必要となるマスク、オムツ、簡易トイレ等、避難備蓄の種類も見直すと良い。また最近、液体ミルクに関して、区内のドラッグストアと連携して緊急時に一定数配布できるようになったのは素晴らしい対応だと思う。
- ・コロナ禍なので、密にならない避難場所の確保と、自宅避難者に食事などの物資を届けてほしい。
- ・備えに関しては定期的な確認をしたうえで備蓄をしておくことが必要と考えている。そのうえで正しい情報の取捨選択がより重要な時代になっていると感じる。そのため、区の災害情報を正しく把握する術をきちんと把握しておく必要があると思う。
- ・町会やPTA以外の、若年単身者が参加しやすい防災組織や、ペットを飼っている人向けなど、多様なニーズに対応できる情報発信をしてほしい。外国人居住者も増えているので、外国人を含めた文化・防災交流イベントなどを企画しても面白いと思う。また、観光客も多い場所柄から、台東区に来た時に被災しても、安心して避難できるようなシステムの構築は、大きな観光アピールにもなると思う。
- ・広域避難が必要なこと、2週間ほどライフラインが止まる可能性があることをより大々的に周知した方が良いと思う。
- ・なるべく在宅避難を希望するが、それによって大切な情報や援助を受け損ねるのではないかという不安もある。高齢の両親も一緒のため、体力的に避難ができるかも心配だ。
- ・引越し時に災害対策に関する冊子やマップも配布されており、非常に分かりやすく安心出来た。ぜひ続けてほしい。

- ・高層のマンションは戸建て住宅に比べて在宅避難を選択しやすい環境にあるかと思う。避難所の整備や広域避難先の確保と合わせて、在宅避難を円滑に行えるような準備についてもバランスを取って進めていただけるとありがたい。
- ・心のどこかでは何日も避難しなければいけない様な災害は起こらないのではないかと思ってしまう。今回のことから、台東防災アプリを知った。定期的に防災への意識を向ける話題づくりは必要と感じる。
- ・最近、災害時に備えて家族分の備品グッズを購入している。人数分をそろえて災害時電源を確保するための装置もそろえると高額になる。所得に余裕がないと、災害時に備えることは非常に難しいと感じた。区からの支援が、所得が少ない人にだけでもあれば良いと思う。
- ・自宅はマンションの9階なので、避難はしないつもりだ。マンション全体の防災意識が高く、水やカンパンを常備し、自家発電の用意もしてある。エレベーターに閉じ込められた時にも大丈夫な様に簡易トイレや必要な物が入った入れ物を置いてある。
- ・災害対策で我が家では簡易トイレ、水、それからペットの食料を用意している。人の食料や水等は避難所で配られるのをよく見るが、ペット用品は自分たちで備蓄しようと思っている。避難所は男女別々が良いと思う。
- ・「在宅避難」にとっても興味があり、家族と常にその話をしている。ただ、会議するのに十分な資料がないため、区から在宅避難についての資料を配ってほしい。「荒川氾濫ハザードマップ」はとても役に立っている。
- ・時折、避難マップが区から送られてくるため、防災意識が高まって良いと思う。スーパーやコンビニなどの商業施設は構造がしっかりしていて食べ物や生活用品がある程度あるので、避難場所として開放してくれるとありがたい。
- ・在宅避難の場合の備蓄には、どの様な物がどの位必要かといった具体的なマニュアルを区で各戸に配布するべきではないか。

【ふるさと納税について】

今回の調査では、約4割の方が「ふるさと納税をしたことがある」と回答しており、制度として身近になってきていることが分かりました。また、ふるさと納税を行った方の多くは、返礼品が魅力的であったことや税控除が受けられることを理由としており、寄附先の自治体との地縁関係や寄附金の使途を理由としている方は少ない傾向となりました。

台東区では、現在、返礼品を活用したふるさと納税の実施に向けて準備をすすめています。返礼品を準備するにあたっては、地場産品や伝統工芸品等の物品だけでなく、観光体験を有効と考えている方の割合が高いことから、台東区の持つ文化・産業・観光の資源を活かした、台東区ならではの返礼品を用意することで、更なる魅力の発信に努めてまいります。

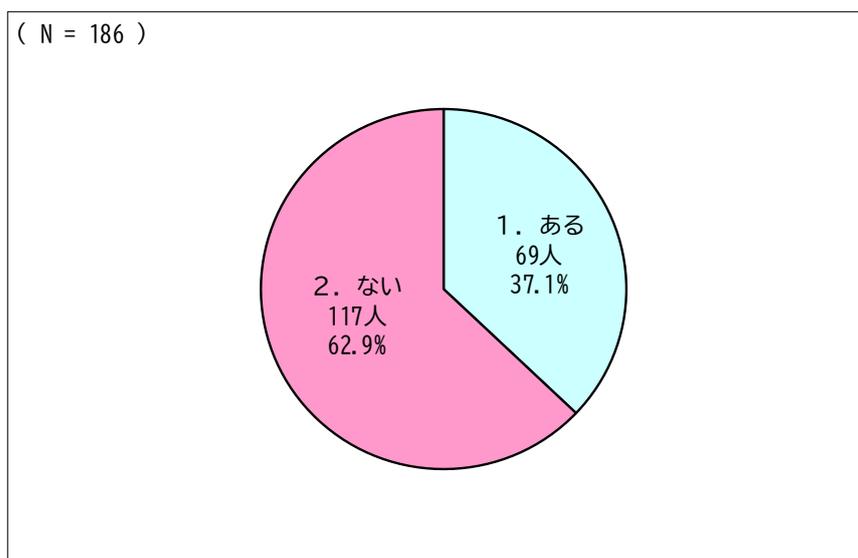
また、クラウドファンディング型ふるさと納税を実施するにあたってのプロジェクトの分野については、文化・産業・観光だけでなく、子育てや教育・福祉等の様々な分野に意見がわかれていることから、多角的な視点で寄附金の使途を考えて実施する必要があることが分かりました。

今回いただいたご意見等を参考に検討してまいります。

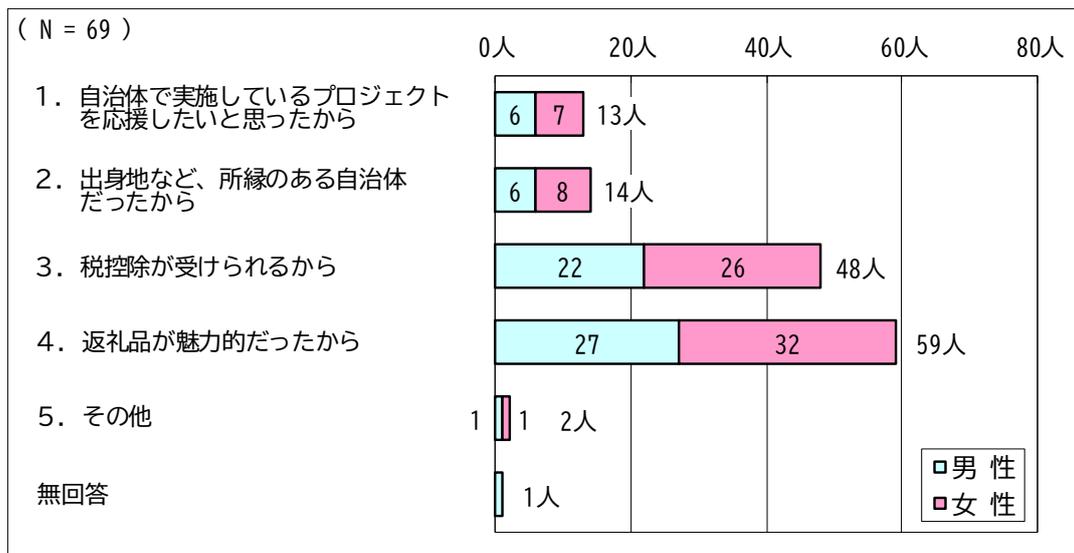
(企画財政部 企画課)

設問19:「ふるさと納税」とは、生まれ育った自治体や応援したい自治体など任意の自治体に「納税」という名称で「寄附」を行う制度です。少ない自己負担で住民税や所得税の控除等が受けられたり、返礼品がもらえたりします。

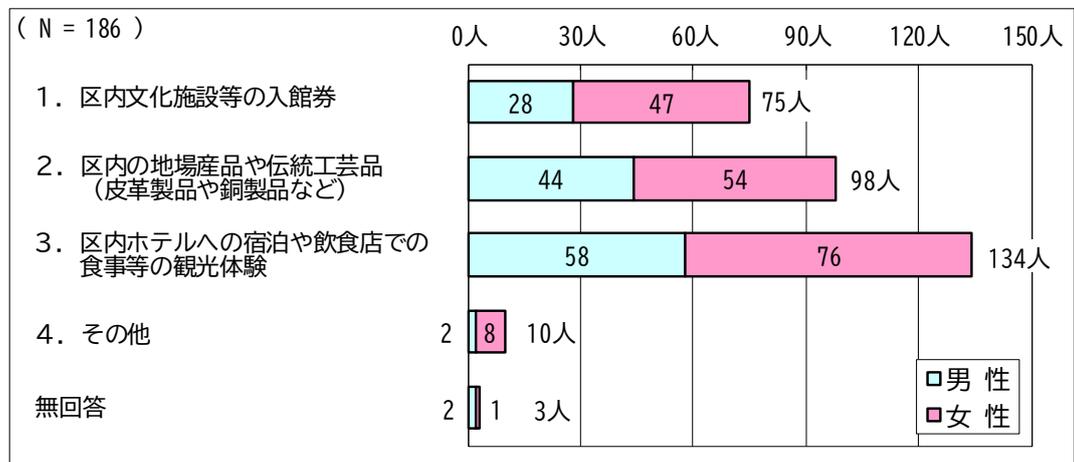
あなたは、今までに、ふるさと納税をしたことはありますか。



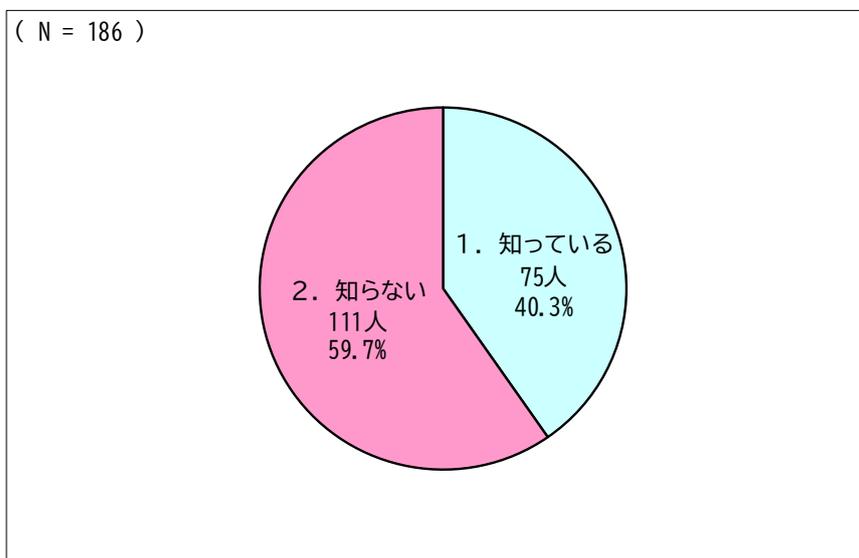
設問20：設問19で選択肢1「ある」を選択した方にお伺いします。
ふるさと納税を行った理由は何ですか。（複数回答可）



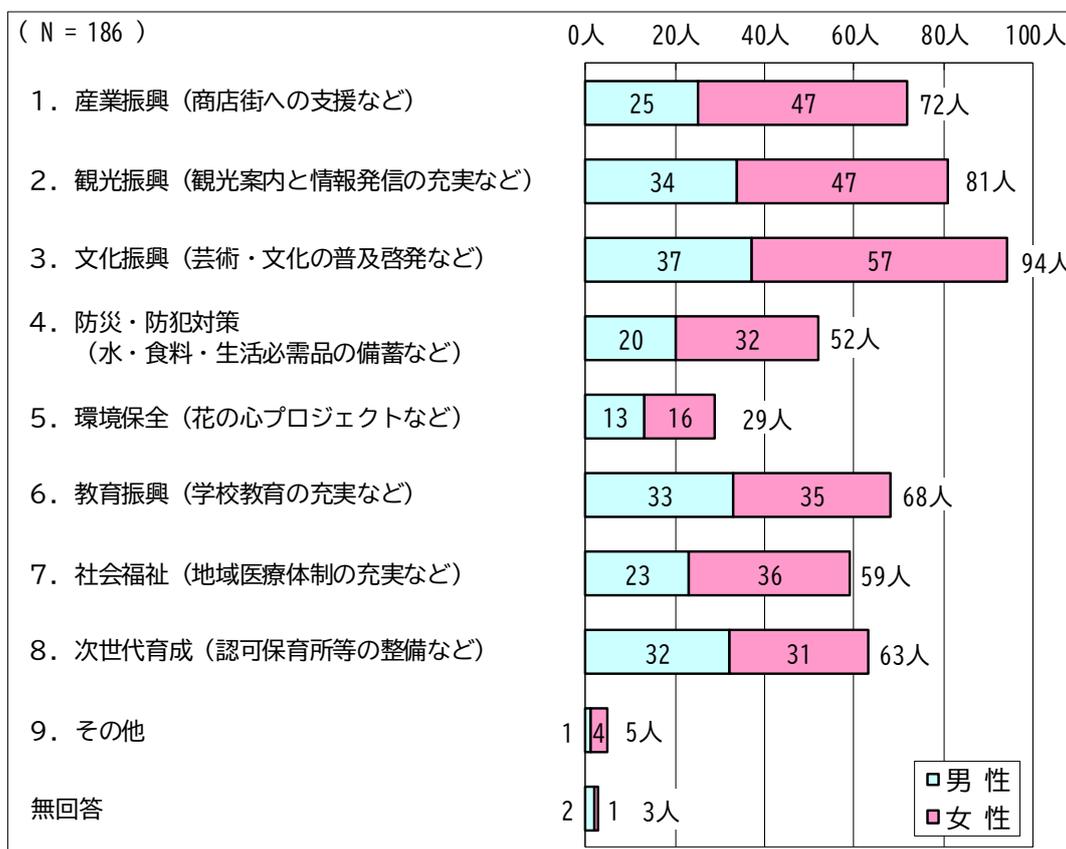
設問21：台東区の特色を活かし、PRしていくために、本区でふるさと納税に返礼品を用意する場合、どのようなものがよいと思いますか。（複数回答可）



設問22:「クラウドファンディング型ふるさと納税」とは、ふるさと納税の制度を活用し、特定のプロジェクトに対して共感した人達から寄附を募る仕組みです。あなたは、クラウドファンディング型ふるさと納税を知っていますか。



設問23: 今後、台東区の事業でクラウドファンディング型ふるさと納税を実施する場合、どのような分野がよいと思いますか。(複数回答可)



設問24：ふるさと納税についてご意見がありましたらご記入ください。

(主なご意見)

- ・台東区は歴史も文化もあり、観光地としても魅力がある。伝統工芸品もあるので、それらをすべて活用すると良い。特に歴史や文化等は、普段ではできない特別感のある体験型のものがあると良い。また、若者・高齢者向けの体験型プランや宿泊プランなども良いと思う。
- ・ふるさと納税の返礼品には値段幅を持たせて、少額からでも地場産業を支援できるものを準備してほしい。皮工芸品等は比較的高額になりやすいが、飲食店の食事券や小物等で5000円程から返礼品が貰えるよう、品数も多くあることを希望する。
- ・コロナ禍の現状では難しいところがあるが、文化・観光として牽引する都市であるため体験型の返礼品も区の魅力を発信するには良いと考えている。
- ・ふるさと納税はこれまでに3回程行ったことがあるが、知らなかった土地との心理的な距離が縮まった感想を持っている。これは台東区が行う際にも同じことが言えるはずなので、日本中の方に台東区の魅力を伝える非常に良いチャンスだと考える。
- ・浅草は人気の観光地なので、注目されやすいはずだ。明確な目的と地域性が伝わる返礼品を選ぶと良いと思う。
- ・以前、魅力的な食材が返礼品のふるさと納税をした。現在は旅行もできないので、味覚で旅行先のグルメを楽しむことしかできない。自宅にいながら旅行先を楽しめるようなふるさと納税があると魅力的に感じる。
- ・台東区の有する文化の深さと広さは随一で、最大の強みだと思う。よくある「お得感」だけでなく、人に言いたくなるような返礼品のアイデアを熟考するとよいと思う。
- ・今後、ふるさと納税を検討している身としては、特定分野への支援を目的として制度を活用したいが、返礼品も検討の対象になることは否めない。活用方法が明快で返礼品とのバランスが取れた選択肢があるとありがたい。
- ・自分自身は、返礼品目当てでふるさと納税を行っているのですが、都内はあまり魅力的に感じない。台東区は観光場所が豊富な区だと思うから、それを活かしてほしい。
- ・以前、台東区外の方から「台東区は芸術、文化の施設が充実していていいわね」と言われたことがあった。小さい子供からお年寄りまで、幅広い世代に喜ばれることを念頭に考えてほしい。

- ・事業者の選定や協力が重要だと思う。ふるさと納税は地方の自治体へのイメージがあるが、台東区は文化、観光、伝統工芸、食など他の自治体を凌駕する資産が有るので頑張ってもらいたい。
- ・台東区に納税したいと思っているので、ふるさと納税はやっていないが、もう少し魅力的な返礼品があって他地域の方からも納税が集まれば良いと思う。
- ・ふるさと納税を試みようと思ったことがあるが、制度がやや複雑でわかりにくかったと記憶している。台東区で実施される場合はわかりやすい案内をお願いしたい。
- ・仕組みがわかりにくいので、相談窓口があると良い。以前、ふるさと納税にチャレンジした際、税控除が結局受け取れず、返礼品も良くなく、ただの寄附で終わってしまった。
- ・クラウドファンディング型のふるさと納税をした際に、共感したプロジェクトを通じてそれまで知らなかった市町村のを知り、応援したいと思った。台東区が実施する場合、区の魅力が広く知られる機会になると良いと思う。
- ・クラウドファンディング型ふるさと納税の「起業家支援プロジェクト」の仕組みを活用することで文化振興を行ってほしい。
- ・現状の維持や充実等よりは、台東区の今後を見据えた資金募集として活用した方が良いと思う。例えば、区のベンチャー企業の応援資金や、今後区内での経済活動を活発化させるために起業家を誘致・支援するための資金募集等に活用してはどうか。
- ・マンションが建設され、住民は増えているように感じるが、周辺の商店街が閑散としている。商店街の活性化が街の活性化にも繋がると思うので、クラウドファンディング型ふるさと納税を実施してほしい。
- ・自分が住んでいる町を応援する意味でも、クラウドファンディング型ふるさと納税が台東区でも活発化すると良いと思う。寄附する人と支援を受ける人、それぞれがWin-Winの関係になれる循環が出来ると良いと思う。
- ・本当に税金が活用されているのか、どのように使われているのかをわかりやすく教えてほしい。

II アンケート質問と回答

【SHOP たいとうについて】

設問1: 台東区の魅力発信の一環として、平成28年度から区役所1階に「SHOP たいとう」を設置し、区立文化施設のグッズや区の刊行物等を販売しています。「SHOP たいとう」を知っていますか。

| | | |
|---------------------|------|--------|
| 1. 知っているし、購入したことがある | 8人 | 4.3% |
| 2. 知っているが、購入したことはない | 75人 | 40.3% |
| 3. 知らない | 103人 | 55.4% |
| 全体 | 186人 | 100.0% |

設問2: 設問1で選択肢1「知っているし、購入したことがある」を選択した方にお伺いします。「SHOP たいとう」で購入する頻度はどのくらいですか。

| | | |
|--------------|----|--------|
| 1. 1か月に1回程度 | 1人 | 12.5% |
| 2. 半年に2～3回程度 | 1人 | 12.5% |
| 3. 1年に1回程度 | 2人 | 25.0% |
| 4. その他 | 4人 | 50.0% |
| 全体 | 8人 | 100.0% |

設問3: 設問1で選択肢1「知っているし、購入したことがある」を選択した方にお伺いします。販売員（総合案内職員）の対応で気になる点はありませんでしたか。（複数回答可）

| | | |
|---------------------|----|-------|
| 1. 説明や案内の仕方が丁寧でよかった | 0人 | 0.0% |
| 2. 笑顔で対応しており感じがよかった | 1人 | 12.5% |
| 3. 言葉遣いが不適切であった | 1人 | 12.5% |
| 4. 対応の態度が悪かった | 0人 | 0.0% |
| 5. 商品の取り扱い方が雑だった | 1人 | 12.5% |
| 6. 特に気にならなかった | 3人 | 37.5% |
| 7. その他 | 1人 | 12.5% |
| 無回答 | 2人 | 25.0% |
| 全体 | 9人 | |

設問4: 設問1で選択肢1、2を選択した方にお伺いします。現在、新型コロナウイルス感染症対策として、販売窓口（総合案内）にアクリル板を設置し、見本品の前に手指消毒用のアルコールスプレーを置いております。感染症対策は十分行われていると感じましたか。

| | | |
|-----------|-----|--------|
| 1. 十分である | 77人 | 92.8% |
| 2. 不十分である | 5人 | 6.0% |
| 無回答 | 1人 | 1.2% |
| 全体 | 83人 | 100.0% |

設問5: 設問1で選択肢1、2を選択した方にお伺いします。
「SHOP たいとう」を何で知りましたか。(複数回答可)

| | | |
|------------------|-----|-------|
| 1. 広報「たいとう」 | 13人 | 15.7% |
| 2. 区公式ホームページ | 6人 | 7.2% |
| 3. 区役所へ行ったとき | 70人 | 84.3% |
| 4. 家族や知人・友人から聞いて | 0人 | 0.0% |
| 5. その他 | 0人 | 0.0% |
| 無回答 | 3人 | 3.6% |
| 全体 | 92人 | |

設問6: 「SHOP たいとう」では、下記の商品を販売しています。あなたが興味のあるものは何ですか。(複数回答可)

| | | |
|-----------------------|------|-------|
| 1. 池波正太郎記念文庫グッズ | 43人 | 23.1% |
| 2. 朝倉彫塑館グッズ | 44人 | 23.7% |
| 3. 下町風俗資料館グッズ | 66人 | 35.5% |
| 4. 一葉記念館グッズ | 37人 | 19.9% |
| 5. 書道博物館グッズ | 28人 | 15.1% |
| 6. 旧東京音楽学校奏楽堂グッズ | 51人 | 27.4% |
| 7. 区刊行物 | 52人 | 28.0% |
| 8. 東京オリンピック・パラリンピック商品 | 85人 | 45.7% |
| 無回答 | 12人 | 6.5% |
| 全体 | 418人 | |

設問7: 「SHOP たいとう」について、ご意見がありましたらご記入ください。

【災害対策について】

設問8: 区では、荒川が氾濫した場合や台風等で高潮が発生した場合の浸水域などを示したハザードマップを全戸配布しています。あなたは、自宅が浸水域に含まれているかどうか知っていますか。

| | | |
|----------|------|--------|
| 1. 知っている | 152人 | 81.7% |
| 2. 知らない | 34人 | 18.3% |
| 全体 | 186人 | 100.0% |

設問9: 区では、風水害が発生した場合、必要に応じて避難情報を発令します。避難情報には、「避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示」がありますが、どのような内容か知っていますか。

| | | |
|------------|------|--------|
| 1. 知っている | 38人 | 20.4% |
| 2. 概ね知っている | 80人 | 43.0% |
| 3. あまり知らない | 60人 | 32.3% |
| 4. 知らない | 8人 | 4.3% |
| 全体 | 186人 | 100.0% |

設問10: 台東区は荒川が氾濫し、浸水域内に留まった場合、ライフラインが途絶した劣悪な環境に2週間以上取り残される可能性があります。そのため、区は区内外の浸水しない安全な区域へ避難する、広域避難を促します。あなたは、荒川氾濫など大規模水害時に広域避難をしますか。

| | | |
|-------------|------|--------|
| 1. 広域避難をする | 131人 | 70.4% |
| 2. 広域避難をしない | 55人 | 29.6% |
| 全体 | 186人 | 100.0% |

設問11: 設問10で選択肢1「広域避難をする」を選択した方にお伺いします。大規模水害時に広域避難をする場合、どこに避難しますか。

| | | |
|----------------------|------|--------|
| 1. 親戚や知人の家 | 37人 | 28.2% |
| 2. ホテルや旅館 | 16人 | 12.2% |
| 3. 勤務先・通学先や関連施設 | 11人 | 8.4% |
| 4. 避難先として行政から指定された施設 | 64人 | 48.9% |
| 5. その他 | 3人 | 2.3% |
| 全体 | 131人 | 100.0% |

設問12: 設問10で選択肢2「広域避難をしない」を選択した方にお伺いします。大規模水害時に広域避難をしない理由は何ですか。

| | | |
|------------------------|-----|--------|
| 1. 仕事や学校があるから | 3人 | 5.5% |
| 2. 家や家財から長く離れることが心配だから | 4人 | 7.3% |
| 3. 広域避難をする先の当てがないから | 11人 | 20.0% |
| 4. 遠くまでの避難が困難な家族がいるから | 3人 | 5.5% |
| 5. ペットなどを飼っているから | 6人 | 10.9% |
| 6. 自宅が一番安全だと思うから | 22人 | 40.0% |
| 7. その他 | 6人 | 10.9% |
| 全体 | 55人 | 100.0% |

設問13: 新型コロナウイルス感染症により、災害時のあなたの避難行動に影響があると思いますか。

| | | |
|-------------|------|--------|
| 1. 影響があると思う | 143人 | 76.9% |
| 2. 影響はないと思う | 27人 | 14.5% |
| 3. 分からない | 16人 | 8.6% |
| 全体 | 186人 | 100.0% |

設問14: 設問13で選択肢1「影響があると思う」を選択した方にお伺いします。どのような影響があると思いますか。

| | | |
|------------------------------|------|--------|
| 1. 災害リスクがあっても自宅に留まる | 31人 | 21.7% |
| 2. 感染防止対策をして避難所に行く | 27人 | 18.9% |
| 3. 避難所・避難場所に行くが、様子を見て避難先を変える | 47人 | 32.9% |
| 4. 親戚、知人の家、またはホテル・旅館等に避難する | 35人 | 24.5% |
| 5. その他 | 3人 | 2.1% |
| 全体 | 143人 | 100.0% |

設問15: 「在宅避難」とは、災害時において自宅の倒壊や焼損、浸水、流失の危険性がない場合、そのまま自宅で生活を送る方法です。新型コロナウイルス感染症の流行から「在宅避難」への意識に変化はありましたか。

| | | |
|-----------------------------------|------|--------|
| 1. 以前から必要であると感じていた | 102人 | 54.8% |
| 2. 以前は必要だと感じていなかったが、必要だと感じるようになった | 55人 | 29.6% |
| 3. 以前は必要だと感じていたが、必要だと感じなくなった | 7人 | 3.8% |
| 4. 以前から必要だと感じていない | 4人 | 2.2% |
| 5. 分からない | 13人 | 7.0% |
| 無回答 | 5人 | 2.7% |
| 全体 | 186人 | 100.0% |

設問16: 大震災が来た場合には、安心・安全に「在宅避難」を行う自信はありますか。

| | | |
|----------|------|--------|
| 1. 自信がある | 46人 | 24.7% |
| 2. 自信はない | 75人 | 40.3% |
| 3. 分からない | 64人 | 34.4% |
| 無回答 | 1人 | 0.5% |
| 全体 | 186人 | 100.0% |

設問17: 在宅避難には、災害に備えた日常備蓄が必要ですが、どの程度の日数分の食料、水を備蓄していますか。

| | | |
|-----------------|------|--------|
| 1. 1日分以上備蓄している | 28人 | 15.1% |
| 2. 3日分以上備蓄している | 90人 | 48.4% |
| 3. 1週間分以上備蓄している | 34人 | 18.3% |
| 4. 2週間分以上備蓄している | 10人 | 5.4% |
| 5. 備蓄していない | 23人 | 12.4% |
| 6. その他 | 1人 | 0.5% |
| 全体 | 186人 | 100.0% |

設問18: 今後の災害対策について、ご意見等がありましたらご記入ください。

【ふるさと納税について】

設問19: 「ふるさと納税」とは、生まれ育った自治体や応援したい自治体など任意の自治体に「納税」という名称で「寄附」を行う制度です。少ない自己負担で住民税や所得税の控除等が受けられたり、返礼品がもらえたりします。あなたは、今までに、ふるさと納税をしたことはありますか。

| | | |
|-------|------|--------|
| 1. ある | 69人 | 37.1% |
| 2. ない | 117人 | 62.9% |
| 全体 | 186人 | 100.0% |

設問20: 設問19で選択肢1「ある」を選択した方にお伺いします。ふるさと納税を行った理由は何ですか。（複数回答可）

| | | |
|---------------------------------|------|-------|
| 1. 自治体で実施しているプロジェクトを応援したいと思ったから | 13人 | 18.8% |
| 2. 出身地など、所縁のある自治体だったから | 14人 | 20.3% |
| 3. 税控除が受けられるから | 48人 | 69.6% |
| 4. 返礼品が魅力的だったから | 59人 | 85.5% |
| 5. その他 | 2人 | 2.9% |
| 無回答 | 1人 | 1.4% |
| 全体 | 137人 | |

設問21: 台東区の特徴を活かし、PRしていくために、本区でふるさと納税に返礼品を用意する場合、どのようなものがよいと思いますか。（複数回答可）

| | | |
|------------------------------|------|-------|
| 1. 区内文化施設等の入館券 | 75人 | 40.3% |
| 2. 区内の地場産品や伝統工芸品（皮革製品や銅製品など） | 98人 | 52.7% |
| 3. 区内ホテルへの宿泊や飲食店での食事等の観光体験 | 134人 | 72.0% |
| 4. その他 | 10人 | 5.4% |
| 無回答 | 3人 | 1.6% |
| 全体 | 320人 | |

設問22: 「クラウドファンディング型ふるさと納税」とは、ふるさと納税の制度を活用し、特定のプロジェクトに対して共感した人達から寄附を募る仕組みです。あなたは、クラウドファンディング型ふるさと納税を知っていますか。

| | | |
|----------|------|--------|
| 1. 知っている | 75人 | 40.3% |
| 2. 知らない | 111人 | 59.7% |
| 全体 | 186人 | 100.0% |

設問23: 今後、台東区の事業でクラウドファンディング型ふるさと納税を実施する場合、どのような分野がよいと思いますか。（複数回答可）

| | | |
|-----------------------------|------|-------|
| 1. 産業振興（商店街への支援など） | 72人 | 38.7% |
| 2. 観光振興（観光案内と情報発信の充実など） | 81人 | 43.5% |
| 3. 文化振興（芸術・文化の普及啓発など） | 94人 | 50.5% |
| 4. 防災・防犯対策（水・食料・生活必需品の備蓄など） | 52人 | 28.0% |
| 5. 環境保全（花の心プロジェクトなど） | 29人 | 15.6% |
| 6. 教育振興（学校教育の充実など） | 68人 | 36.6% |
| 7. 社会福祉（地域医療体制の充実など） | 59人 | 31.7% |
| 8. 次世代育成（認可保育所等の整備など） | 63人 | 33.9% |
| 9. その他 | 5人 | 2.7% |
| 無回答 | 3人 | 1.6% |
| 全体 | 526人 | |

設問24: ふるさと納税についてご意見がありましたらご記入ください。

令和3年度 第1回
台東区区政サポーターアンケート調査報告書

編集・発行 令和3年6月
台東区総務部広報課
令和3年度登録第17号